



「あななん」が婚活応援大使に！ キャンパスボーイとのコラボに期待



官民でつくる婚活支援組織「阿南de愛隊」は、11月22日（いい夫婦の日）に阿南市イメージアップキャラクター「あななん」を婚活応援大使に任命しました。岩浅市長から任命書を受け取った「あななん」は、「若者みんなが幸せになれるようがんばりたい」とこぶしを突き上げ、意気込みを表現。昨年に引き続き婚活応援大使に任命された「キャンパスボーイ」も、「昨年の成果を上回りたい」と話していました。男性でも女性でもない「あななん」は、恋のキューピッド役にはぴったり。1年先輩のキャンパスボーイとのコラボで、婚活イベントを大いに盛り上げてほしいと思います。任期は、平成26年11月21日までの1年です。

震災からの避難に備えて 身体障害者連合会が防災勉強会を実施



避難する際に支援を必要とする障がいのある方やその支援者を対象にした防災勉強会が、11月29日にひまわり会館で開催され、身体障害者連合会の会員など約30人が受講しました。講師で市防災啓発指導員の中西康富さんは、阪神・淡路大震災や東日本大震災の教訓を例に挙げ、事前に避難協力を得ておく必要があるとして、近隣住民や支援者に協力を呼びかけました。同連合会会長の笠井章夫さん（66歳・向原町）は、「障がいのある方でも、障がいの内容や度合いによって支援も違ってきます。近隣の人々とのつながりを深め、協力体制を充実させていきたいです」と話していました。

アナムシオイガイの拡大模型が完成 ロゴマーク「あーちゃん」も発表



大きさがわずか3センチと小さい「アナムシオイガイ」の全体像を知ってもらおうと、市が民間会社に製作委託していた拡大生物模型が完成し、製作にご協力いただいた松田春菜さん（29歳）から岩浅市長に納品されました。模型は樹脂製で、直径約40cm、高さ約20cmと、実物の約100倍の大きさに仕上げられています。色合いや殻の表面の形状などが精巧に再現され、殻口のくびれや「虫様管（殻に虫を背負っているように見える部分）」の形状など、その特徴がよく見てとれます。模型は、市役所玄関ロビーに展示され、今後、環境学習などに役立てられます。また、納品に併せて、阿南市の自然の豊かさを象徴するロゴマーク「あーちゃん」も発表されました。

阿南市議会 正副議長が選任される



副議長（第54代）
星加美保氏
（64歳・羽ノ浦町）



議長（第50代）
荒谷みどり氏
（63歳・黒津地町）

平成25年阿南市議会第2回臨時会が12月2日に行われ、正・副議長、各常任委員会委員、議会運営委員会委員、特別委員会委員などが選任されました。臨時会には市議会議員27人が出席し、第50代議長に荒谷みどり議員を、第54代副議長に星加美保議員をそれぞれ選出しました。女性議長の誕生は市議会史上初めてです。各委員会など議員構成については、2月1日発行予定の「議会だより」でご紹介します。

阿南市人権フェスティバルで 人権への理解を深めよう



すべての人の人権が尊重される阿南市をめざし、啓発活動の一環として毎年開かれている「第17回阿南市人権フェスティバル」が12月8日、夢ホール・富岡公民館で行われました。会場では、児童文学作家のくすのきしげのりさんによる記念講演のほか、人権啓発標語・ポスター・人権作文の優秀作品表彰や発表も行われ、人権絵はがきなどの作品展示や各種相談コーナーも設けられました。また、障がいのある方の人権について考えてもらおうと「第15回ふれあいのまちづくりフェア」も同時開催され、約850人の来場者は講演や作品観賞を思い思いに楽しみながら、人権への理解を深めていました。

AMAを巡る野球観光モニターツアー 参加者からは「また来たい」の声



AMA地域（阿南市・室戸市・安芸市）を巡る「野球観光モニターツアー」が11月27日から2泊3日の日程で行われ、神戸市から選暦軟式野球チーム「阪神ロイヤルズ」が参加しました。野球熱の高い3市の特徴を生かし、野球と観光を組み合わせたツアーで観光客を呼び込もうと企画されたもので、参加者は3市を回りながら地元チームとの野球交流や観光地巡りなどを堪能しました。監督の加嶋和彦さん（72歳）は「食事や景色に加え、地元の方との交流も楽しめて、とても充実した旅でした。また来たいです」と話していました。AMA地域連携推進協議会では、参加者からの声をふまえ、今後ツアーとして商品化できるかどうか検討することとしています。

市承認第1号「あななん」グッズが完成 たくさん作って応援したい！



「あななん」のキャラクターグッズ「あななんマグネット」が完成し、11月16日の食博覧会で販売されました。このマグネットは、市が承認した第1号の製品です。制作したのは、松田聖恵さん（49歳・山口町）の家族や親族でつくる「ひじりめぐみ仲間たち」の皆さん。「あななん」を応援しようとみんなでアイデアを出し合いました。マグネットの大きさは3.5cm。樹脂風粘土にアクリル絵の具を練り込んで着色し、ピンセットなどを使ってかたどりました。「立体感があって可愛らしく仕上がりました」と松田さん。「たくさん作って『あななん』を応援したいです」と話していました。マグネットは1つ200円で、市のイベントなどで販売される予定です。

映画「モンゴル野球青春記」が オールスポーツ映画祭でグランプリ受賞



11月18日にロサンゼルスで開催された「第5回オールスポーツ映画祭」の長編映画部門で、映画「モンゴル野球青春記」がグランプリを受賞しました。この映画祭は、アメリカで唯一、スポーツをテーマとした映画の祭典で、今回は、世界33カ国から24作品が8部門の賞にノミネートされました。映画の制作会社によりますと、野球の面白さ、スポーツ交流の素晴らしさを同時に表現している点が高く評価されたそうです。今回の受賞を機に、多くの方々に映画を観ていただき、「野球のまち阿南」が広くPRされるとともに、さらなる相乗効果が生まれることを願っています。